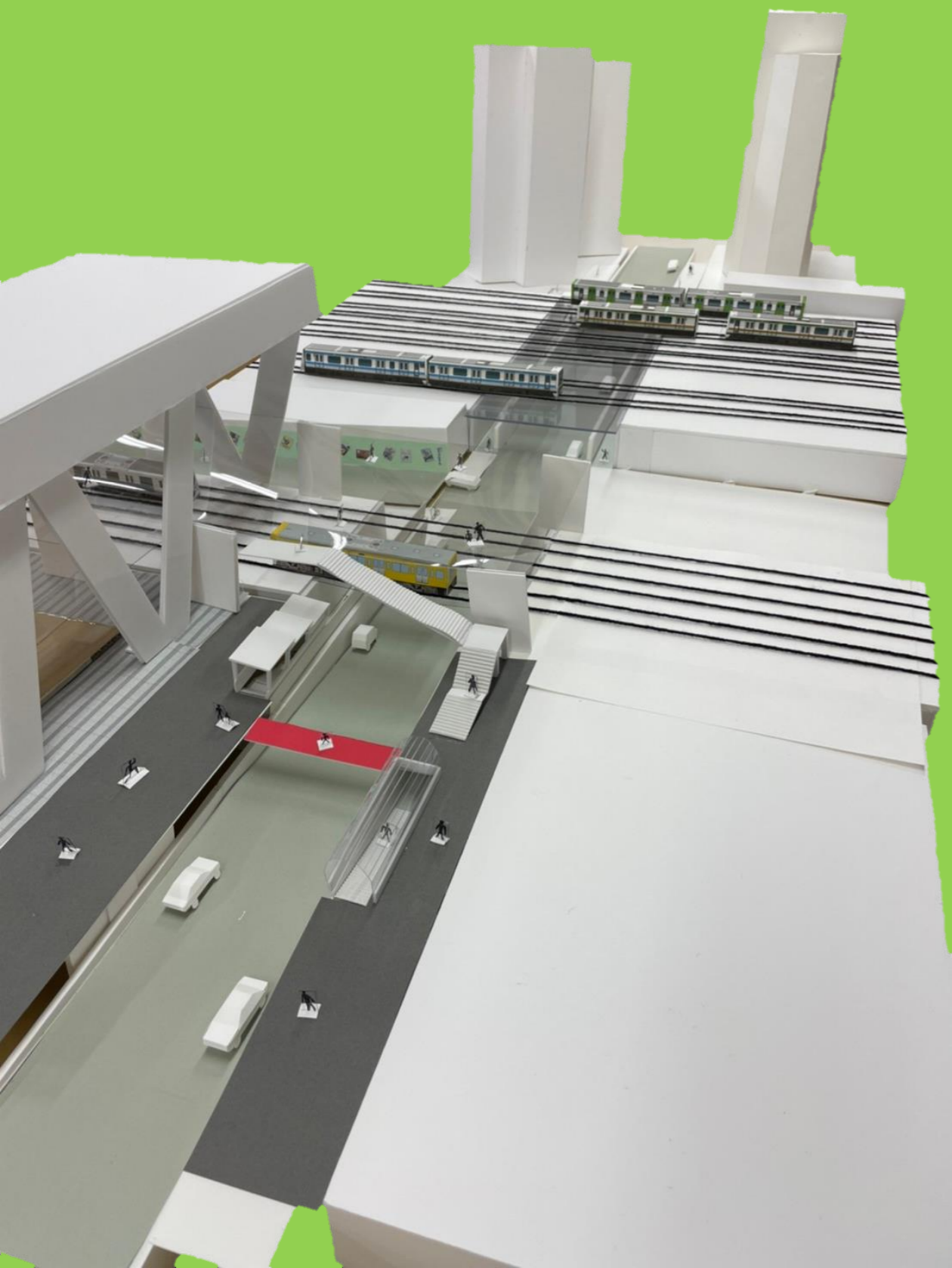


神楽スタジオ



森戸 泰智
岩元 智花
金子 優奈
林 俊太郎
呉 タクビン

びっくりガード

池袋駅南端に接している鉄道橋及びその一帯の通称。
正式名称は都道池袋架道橋。

びっくりガードという名前の由来は 電車の通過音で
人々がびっくりした事からきている。

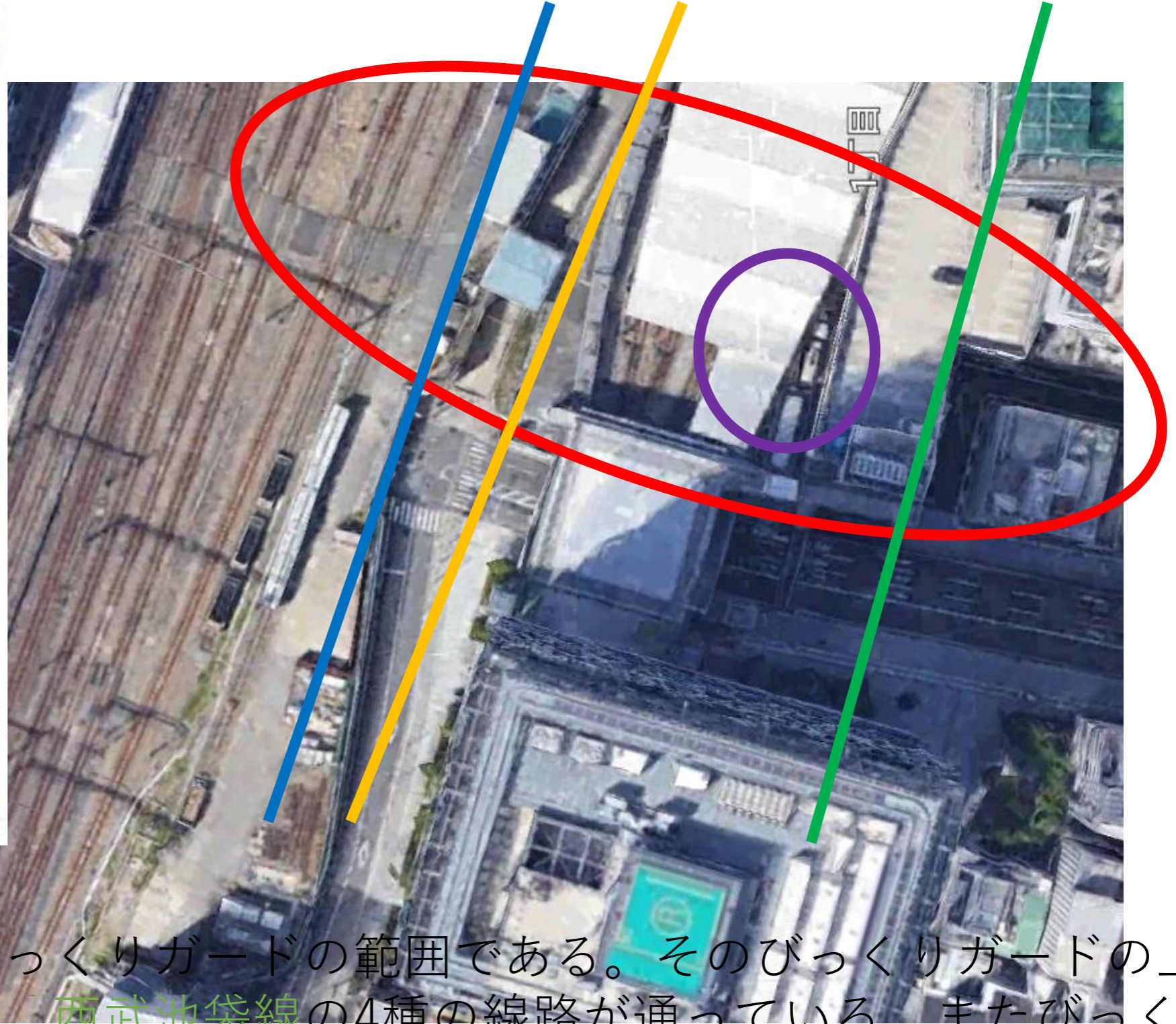


←JR側から覗いた様子



西武側から覗いた様子→

上空写真と地図



赤い枠で囲まれている部分がびっくりガードの範囲である。そのびっくりガードの上を山手線、埼京線、湘南新宿ライン、西武池袋線の4種の線路が通っている。またびっくりガードは単なる立体交差点ではなく、ガード下にさらに交差点がある。ちなみに緑の線（西部池袋線）は写真の通り、建物の中を貫通して通っている。

びっくりガード内の交差点

この交差点の壁には『雑司ヶ谷いろはかるた』が描かれており、豊島区史の中の地誌随筆類から選んで作成されたもので、単なる落書き防止だけでなく、郷土入門として学ぶこともできる。

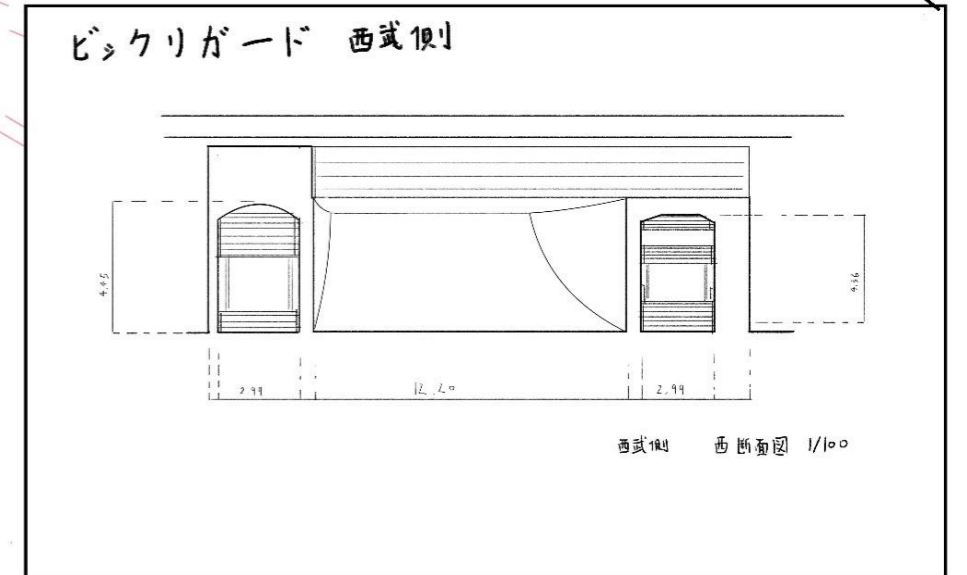
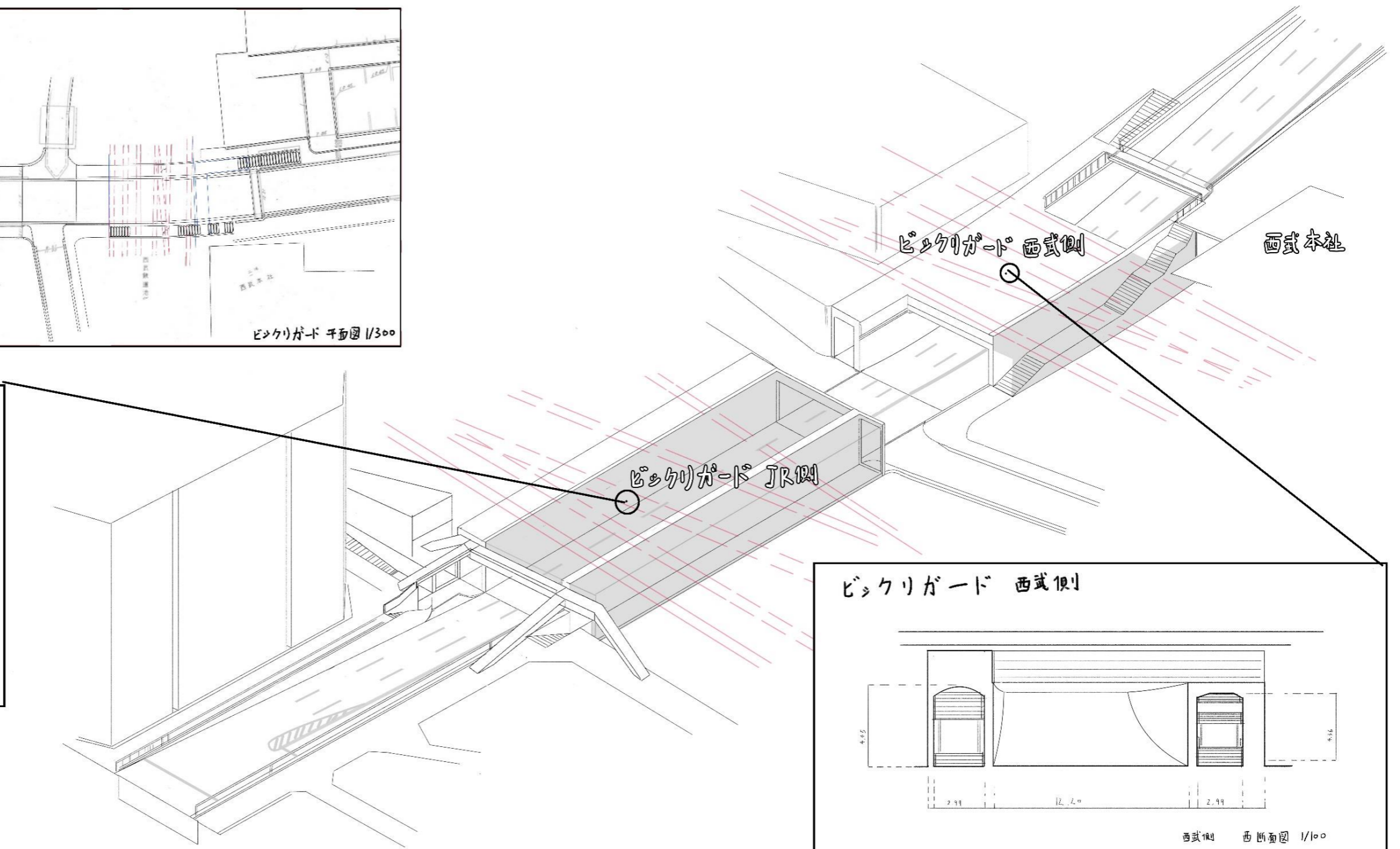
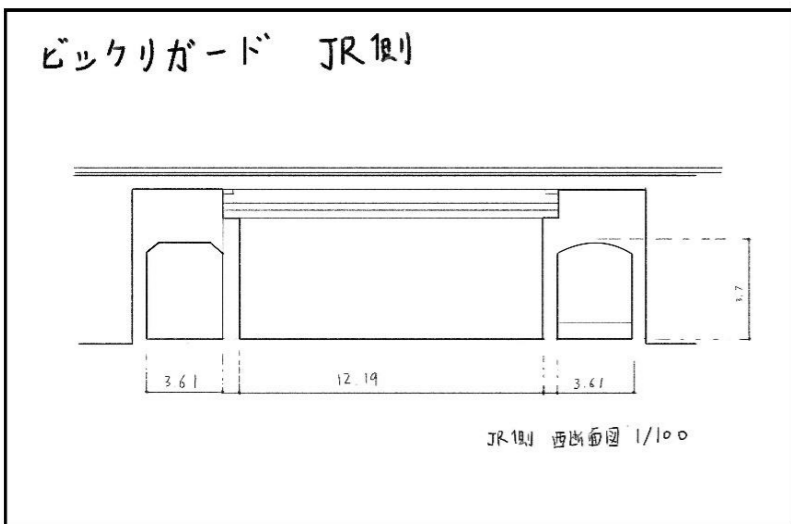
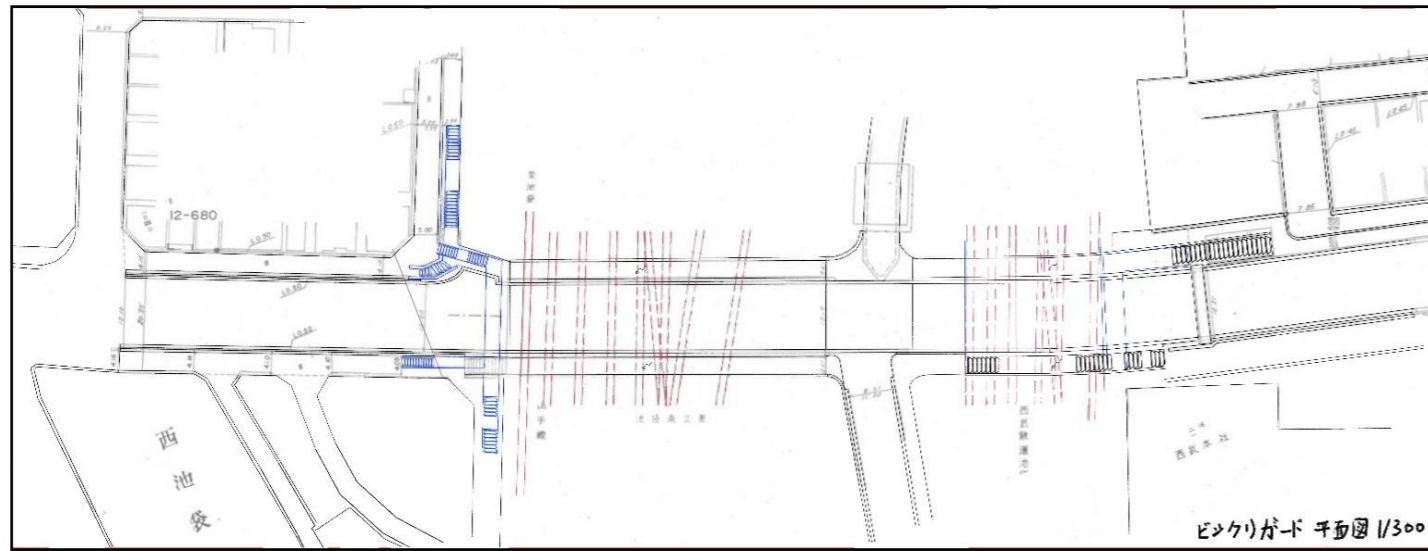


びっくりガードとダイヤゲート池袋の関係

びっくりガードの上を通る4本の線路のうちの西武池袋線は
びっくりガードに隣接しているダイヤゲート池袋の中に線路が
あり、びっくりガードの歩道橋部分から見ると
まるでビルから電車が出てくるように見える。

また高さが99mある
ダイヤゲート池袋と地下へと
沈むびっくりガードの対比が
実際に調査に行ったとき、
深く感じられた。





断面図 (JR線 → 西部線池袋駅)



断面図 (ダイヤゲート池袋 → JR線)



